



# 水ときらめき紀の川館に団体の来館者 がありました 流水調整課 H.26.5.30

平成26年5月29日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、和歌山市役所広報広聴課の団体が見学に来られました。  
当事務所から流水調整課村田係長と吉川非常勤職員の2名が対応しました。参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解できたと喜んでいただきました。

## 団体見学概要

日時:平成26年5月29日(木)

09:30~11:00

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:34名(一般市民33名、引率1名)

団体名:和歌山市役所広報広聴課

**見学詳細** 和歌山市が市内の公共施設の見学会を行った。これは公共施設について広く市民の意見を聞くために開催されたもので、その一つに紀の川大堰が選ばれました。参加者については「市報わかやま」にて募集をかけ、和歌山市本町地区の34名の方と引率者が来館された。

## 1.紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、川になるまで、紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、紀の川大堰における環境保全対策についてスライドを用いて村田係長が説明



## 2.館内展示物の見学



1階にて紀の川で引き上げられた巨大流木写真を見入る



1階にて昆虫の標本に見入る様子



窓越しに2階操作室を見学している様子



3階展望台にて橋の名前を確認し合っている様子

## 3.魚道観察室を見学。



階段式魚道を上から見てみる



魚道観察室から階段式魚道の状況を観察

質問 Q1.紀の川大堰を作るのに費用はどれくらいかかっていますか？

A1.約1千億円です。

感想 ・このような施設に連れてきてもらうことができ、勉強になった。

